



2019年8月6日

各 位

上場会社名 CKD株式会社
 代表者 代表取締役社長 梶本 一典
 (コード番号 6407)
 問合せ先責任者 取締役常務執行役員 国保 雅文
 (TEL 0568-74-1006)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の動向を踏まえ、2019年5月15日に公表しました業績予想を下記のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

また、配当予想の修正を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2020年3月期第2四半期連結業績予想の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2019年5月15日発表)	百万円 50,000	百万円 1,400	百万円 1,400	百万円 1,000	円 銭 16.15
今回発表予想(B)	46,800	280	300	210	3.39
増減額(B-A)	△3,200	△1,120	△1,100	△790	—
増減率(%)	△6.4	△80.0	△78.6	△79.0	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期第2四半期)	60,455	2,979	2,988	2,235	36.11

(2) 2020年3月期通期連結業績予想の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2019年5月15日発表)	百万円 106,000	百万円 5,700	百万円 5,700	百万円 4,000	円 銭 64.60
今回発表予想(B)	96,500	930	950	660	10.66
増減額(B-A)	△9,500	△4,770	△4,750	△3,440	—
増減率(%)	△9.0	△83.7	△83.3	△83.5	—
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	115,665	5,429	5,425	4,793	77.42

(3) 修正の理由

第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、米中貿易摩擦及び半導体設備投資の遅延などの影響により、機器部門の売上高が期初予想を下回る見込みとなりました。

利益面につきましても、経費削減に努めたものの、売上高の減少に加え、それに伴う工場稼働率の低下や固定費の割合が増加したことにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が期初予想を下回る見込みとなりました。

通期連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間までの見込みに加え、対韓国輸出優遇の見直しなどの影響が懸念されることから、期初に想定していた需要回復時期が遅れる見通しであり、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が期初予想を下回る見込みとなりました。

以上の状況を踏まえ、2019年5月15日に発表いたしました第2四半期連結累計期間及び、通期連結業績予想を上記のとおり修正いたしました。

なお、2019年7月1日から2020年3月31日までの期間における為替レートは1米ドル105円を前提としております。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値とは異なる可能性があります。

2. 配当予想の修正について

(1) 配当予想の修正

	1株当たり配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前回予想	8円00銭	12円00銭	20円00銭
今回修正予想	4円00銭	6円00銭	10円00銭
前期実績 (2019年3月期)	20円00銭	8円00銭	28円00銭

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元につきましては、安定的な配当を基本方針としております。

しかしながら、2020年3月期の業績予想につきまして、前回予想を大幅に下回る見通しとなりましたので、当社の財務状況等を総合的に勘案し、第2四半期配当予想を1株当たり4円、期末配当予想を1株当たり6円に修正させていただきます。

以 上